



● 一宮市に活力を与えるCIR —— 愛知県一宮市活力創造部観光交流課

一宮市の国際交流員 (CIR)

一宮市は愛知県の北西部に位置しており、名古屋市と岐阜市の中間にあって、木曽の清流と温和な気候に恵まれた平坦地です。都会の便利さと田舎ののどかさを併せ持つ住みやすい一宮市は、2021年4月から中核市へ移行しました。そんな一宮市には、イタリア出身のスカルデラート・キアラ CIR とニュージーランド出身のヤング・アリス CIR の2人の CIR がいます。2人はそれぞれの出身国の知識や言語を活かして、一宮市観光交流課と一宮市国際交流協会の事業で活躍しています。



イベントでニュージーランドのマオリパフォーマンスをした方々とアリス CIR (下段左)、キアラ CIR (下段中央)

友好都市トレビーズ

キアラ CIR は、一宮市の友好都市であるイタリアのトレビーズ市のあるヴェネト州出身で、2022年8月から一宮市で任用されています。トレビーズ市に関連した

事業を中心に担当しており、市内の小中学校でトレビーズに関する授業を行ったり、イタリア料理を作るセミナーを開催したりと精力的に業務にあたっています。

2023年7月、キアラ CIR は、一宮七夕まつりのステージイベントでトレビーズから現地の様子を生中継するという新規イベントを企画・実施しました。一宮七夕まつりは4日間で100万人近くの方が訪れる一宮市の夏の風物詩です。会場にはたくさんの方がつめかけて、トレビーズの最新の様子を興味深そうに観覧していました。



トレビーズからオンライン中継するキアラ CIR

2023年11月には、一宮市が応援しているプロバレーボールチームのウルフドッグス名古屋の一宮市ホームタウンイベントで、キアラ CIR が始球式を行いました。ウルフドッグス名古屋のバルドヴィン監督がイタリア出

身というご縁もあり、キアラ CIR は始球式のほか、日本語とイタリア語でウルフドッグス名古屋を激励しました。バレーボール経験のあるキアラ CIR が見事始球式を成功させ、試合もウルフドッグス名古屋が勝利し、会場は大いに盛り上がりました。



ウルフドッグス名古屋一宮ホームタウンイベントで挨拶をするキアラ CIR

自身のルーツも活かした企画立案

アリス CIR は、ニュージーランドのオークランド出身で、コロナ禍の 2021 年 11 月から一宮市で任用されています。ニュージーランドの文化を市民に伝えるだけでなく、ウェブサイトに掲載する情報などを英語に翻訳したり、イベントなどで通訳したりするなど多岐にわたって活躍しています。

前述の七夕まつりの際、東京 2020 パラリンピック競技大会金メダリストの米シッティングバレーボールチームが一宮市を訪れました。この際、おもてなしの一環として、アリス CIR は市内中学生がチームの方々に一宮市の魅力や七夕まつりについて英語でプレゼンテーションする企画を中心となって進めました。計 4 回にわたるアリス CIR の指導のおかげで、中学生たちは見事に英



米シッティングバレーボールチーム訪問時に福井斉副市長の挨拶を通訳するアリス CIR (左奥から 2 人目)

語でプレゼンテーションを行い、その後チームの方々と交流して金メダルに触らせてもらうなど、チームも中学生も大満足のイベントになりました。

アリス CIR はニュージーランド国籍ですが、ご両親は中国出身です。アリス CIR は、一宮市の在住外国人にベトナム、中国、韓国の方が多くことに着目し、自身のルーツも活かして「祝おう！旧正月」のイベントを企画しました。中野正康一宮市長も目の付け所が良い企画と評したこのイベントには、2月の寒い中にも関わらず延べ 600 人を超える方々が訪れて、ゲーム、工作、民族衣装の体験などを楽しんでいました。企画を進める中で、アリス CIR はベトナム、中国、韓国に関連した地元のお店との出店交渉やイベントで使用する会場との調整、備品などの購入など事務仕事もこなす大車輪の活躍でした。



「祝おう！旧正月」で民族衣装を体験する子供たち

2024 年度は 多文化共生事業にも注力

一宮市の外国人人口は増加の一途を辿っており、現在一宮市の人口約 38 万人のうち 8,200 人ほどが外国人です (2024 年 2 月現在)。特にベトナム出身者が急増しており、一宮市としても 2024 年度はごみの捨て方などの生活情報をベトナム語へ翻訳するなど、多文化共生事業に力を注いでいく予定です。

現在キアラ CIR、アリス CIR は、国際交流事業を中心に担当していますが、今後は一宮市で働く外国人の代表として、多文化共生事業の推進に力を発揮してもらうことを期待しています。今後の 2 人の活躍に要注目です。